

治山事業(生活関連)

○ 評価視点:位置づけ

評価項目:整備・事業計画等

評価指標:各部の施策に関する方針等

評 価 要 素		点数
各部の施策に関する方針等	農林水産部の施策に関する方針に位置づけられている。	10
	農林水産部の施策に関する方針に位置づけられていない。	0

評価項目:土砂災害防止

評価指標:山地災害発生等の危険度

評 価 要 素		点数
危険箇所	山腹崩壊、落石の発生、不安定土石の流出等の状況があり、災害発生の高恐れがある。	50
	山腹亀裂、落石の兆候、不安定土石の堆積等の状況があり、経年変化による災害発生の高恐れがある。	30
	山腹亀裂、落石の兆候、不安定土石の堆積等の状況は軽微であり、当面災害発生の高恐れはない。	0

評価項目:土砂災害防止

評価指標:防災点検

評 価 要 素		点数
被害想定区域内の人家戸数	保安林若しくは山地災害危険区域であり、保全人家戸数10戸以上	40
	保安林若しくは山地災害危険区域であり、保全人家戸数10戸未満。	20
	保安林若しくは山地災害危険区域でない。	0

○ 評価視点:必要性・効果

評価項目:事業の効果

公共施設等

評価指標:費用対効果(B/C)

評 価 要 素		点数
費用対効果(B/C)	2.0以上	60
	1.0以上~2.0未満	50
	1.0未満	0

評価項目:安全性

評価指標:災害の発生履歴

評 価 要 素		点数
災害の発生履歴	過去に土砂の流出、山腹崩壊、地すべり等の災害履歴がある。	10
	過去に土砂の流出、山腹崩壊、地すべり等の災害履歴がない。	0

評価項目: 安全性

評価指標: 危険度判定

評 価 要 素		点数
【山腹対策】 斜面の傾斜	山腹斜面の傾斜(70%以上)	20
	山腹斜面の傾斜(20%以上～70%未満)	10
	山腹斜面の傾斜(20%未満)	0
【溪流対策】 溪流の勾配	溪流の溪床勾配(30%以上)	20
	溪流の溪床勾配(10%以上～30%未満)	10
	溪流の溪床勾配(10%未満)	0
【森林整備対策】 要整備森林面積の割合	要整備森林面積率(30%以上)	20
	要整備森林面積率(10%以上～30%未満)	10
	要整備森林面積率(10%未満)	0
【地すべり対策】 亀裂・陥没・ 隆起等状況	区域内に亀裂・陥没・隆起が明瞭でかつ湧水がある	20
	区域内に部分的ではあるが、亀裂・陥没・隆起が見られる	10
	区域内に亀裂・陥没・隆起が見られない	0

(注) 各箇所毎の工種によって、該当する項目を選定するものとする。

評価項目: 公共施設等

評価指標: 福祉・公共施設の有無

評 価 要 素		点数
福祉・公共施設 等の有無	被害想定区域内に福祉又は公共施設がある	10
	被害想定区域内に福祉又は公共施設は無い。	0
	福祉施設： 児童福祉施設、老人福祉施設、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設、医療提供施設、幼稚園、生活保護法に基づく救護施設、厚生施設、学校教育法に基づく盲学校、養護学校 公共施設等	
	公共施設: 公民館、病院、学校、河川、国道、県道、市道等	

○ 評価視点:実施環境

評価項目:地元の状況

評価指標:周辺住民の合意

評 価 要 素		点数
地元関係者の要望 (地元地権者及び受益者)	地元からの要望がある	60
	地元の一部からの要望がある	40
	地元からの要望は無い	0

評価項目:地元の要望

評価指標:市町の取り組み状況

評 価 要 素		点数
市町の取り組み状況	事業に向け積極的である	40
	事業に向け協力的である	20
	事業に向け消極的である	0